

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	地震等災害対策普及啓発事業		担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市地域防災計画	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 16 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なる		終期	未定
(小項目)		危機管理・防災			
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	1	危機管理・防災意識の高揚			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民及び鳴門市に通勤・通学する者。														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市民及び鳴門市に通勤・通学する者の防災意識の啓発と高揚。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	各地区自主防災会における防災訓練実施を促進するとともに、9月1日に鳴門市総合防災訓練を実施するなど、市民の防災意識の高揚を図る。また、市職員による出前講座や県立防災センターを活用し、防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等を活用し、市民に防災に関する有益な情報を発信する。さらに、各地域の実情に即した災害への対応や市の防災対策について説明するとともに、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を実施する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>組織数</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	42	42	42	42	42	組織数
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	42	42	42	42	42	組織数										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	各地区自主防災会において防災訓練を実施するとともに、9月1日に鳴門市総合防災訓練を鳴門ウチノ海総合公園で実施するなど、市民の防災意識の高揚を図った。また、出前講座や県立防災センターを活用し、防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等を活用し、市民に防災に関する有益な情報を発信した。さらに、各地域の実情に即した災害への対応や市の防災対策について説明するとともに、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を萩原地区で実施した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	出前講座の回数	13	21	30	30	30	回
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数		34	42	-	-	-	組織数
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり					

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	276	276
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	276	276
		決算額	0	0	0	0	272	272
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.1	0.0	732		1,004		

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：地震等災害対策普及啓発事業】

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	766	272	276	276	276
	うち一般財源	766	272	276	276	276
	人件費	723	732	732	732	732
	総事業費	1,489	1,004	1,008	1,008	1,008

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		自主防災組織の訓練・啓発等実施件数を維持しており、防災意識の高揚が図られたと考えられるため。
	効率性	B:概ね効率的だった		出前講座のメニューを、災害事象ごとに分けて実施し、効果的・効率的に啓発に向けた講座を行ったため。
②成果に対する評価	指標名	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数		目標を達成できたためA評価とした。
	目標	42	組織数	
	実績	42	組織数	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		目標を達成できたためA評価とした。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	地域によって防災に対する意識や被害想定も異なることから、各地域の実情や特色を把握し、それらを考慮した啓発活動の実施が課題である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	従来の出前講座や情報発信等の啓発活動に加え、各地域の実情に即した災害への対応や市が進めている防災対策について説明し、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を引き続き実施する。			
	R2年度	従来の出前講座や情報発信等の啓発活動に加え、各地域の実情に即した災害への対応や市が進めている防災対策について説明し、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を引き続き実施する。			